

平成20年11月7日

各 位

上場会社名 第一交通産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 田中亮一郎
 (コード番号 9035)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 垂水繁幸
 (TEL 093-511-8840)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月21日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,930	2,250	2,100	850	43.48
今回発表予想(B)	41,200	1,000	770	915	46.80
増減額(B-A)	4,730	1,250	1,330	65	
増減率(%)	10.3	55.6	63.3	7.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	41,539	2,331	2,199	862	44.10

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	100,000	5,600	5,300	2,150	109.97
今回発表予想(B)	87,600	3,300	3,000	1,840	94.11
増減額(B-A)	12,400	2,300	2,300	310	
増減率(%)	12.4	41.1	43.4	14.4	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	92,084	5,495	5,227	1,247	63.80

修正の理由

(1)平成21年3月期第2四半期累計期間業績予想

売上高につきましては、主に、タクシー事業では景気後退局面において業界の全国的な輸送人員の減少により、不動産事業ではマンション販売競争の更なる激化、国内景気の停滞感により消費者の購買意欲の後退により、当初の予想を下回りました。また、営業利益、経常利益につきましては、タクシー事業及びバス事業における燃料単価が当初予想を上回る高騰により、不動産事業における売上げが予想通り達成出来なかったことにより当初の予想を下回ることとなりました。なお、四半期純利益につきましては、子会社株式会社売却(売却益513百万円)等により繰延税金負債の取崩し等を行ったことにより、予想を上回ることとなりました。

(2)平成21年3月期通期業績予想

通期の業績予想につきましては、第3四半期以降も引き続き厳しい環境が続くものと予測されるため、第2四半期の実績見込みを鑑み、通期の業績予想をそれぞれ下方修正いたします。

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上